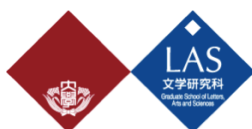

早稲田大学

大学院文学研究科

資料編

2023 年 5 月

❖ 1. 入学試験データ	・・・P2
❖ 2. 学費について（2024 年度）	・・・P5
❖ 3. 奨学金制度（2023 年度（参考））	・・・P7
❖ 4. 科目の選択と履修（2023 年度（参考））	・・・P8
❖ 5. 資格（教育職員免許状・博物館学芸員資格）	・・・P9
❖ 6. 学位取得	・・・P11



早稲田大学 文学研究科

Graduate School of Letters, Arts and Sciences, Waseda University

❖ 1. 2023 年度入学試験データ

修士課程一般入試（内訳表）

専攻	志願者		一次受験者		二次受験者		合格者	
	全体	学外	全体	学外	全体	学外	全体	学外
人文科学専攻 哲学コース	7	4	7	4	3	0	2	0
人文科学専攻 東洋哲学コース	6	5	5	4	2	1	2	1
人文科学専攻 心理学コース	21	14	20	13	20	13	17	10
人文科学専攻 社会学コース	34	31	26	24	5	5	3	3
人文科学専攻 教育学コース	17	16	15	14	8	7	6	6
人文科学専攻 日本語日本文学コース	33	27	32	26	14	7	13	9
人文科学専攻 英文学コース	4	3	4	3	4	3	3	2
人文科学専攻 フランス語フランス文学コース	2	0	2	0	2	0	2	0
人文科学専攻 ドイツ語ドイツ文学コース	1	1	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 ロシア語ロシア文化コース	3	2	3	2	2	1	2	1
人文科学専攻 中国語中国文学コース	2	2	2	2	0	0	0	0
人文科学専攻 演劇映像学コース	14	9	12	7	6	2	5	2
人文科学専攻 美術史学コース	19	13	19	13	10	5	8	4
人文科学専攻 日本史学コース	12	6	12	6	8	3	8	3
人文科学専攻 東洋史学コース	8	6	7	5	1	0	1	0
人文科学専攻 西洋史学コース	6	3	6	3	4	1	3	0
人文科学専攻 考古学コース	4	2	2	1	1	0	1	0
人文科学専攻 文化人類学コース	10	9	8	7	5	4	5	4
人文科学専攻 表象・メディア論コース	46	33	43	30	13	5	9	1
人文科学専攻 現代文芸コース	13	11	13	11	7	5	6	4
人文科学専攻 中東・イスラーム研究コース	2	1	2	1	2	1	2	1
人文科学専攻 国際日本学コース	27	23	27	23	11	9	7	5
合計	291	221	267	199	128	72	105	56

修士課程推薦入試（内訳表）

専攻	志願者	受験者	合格者
人文科学専攻 哲学コース	4	4	4
人文科学専攻 東洋哲学コース	1	1	1
人文科学専攻 心理学コース	7	7	7
人文科学専攻 社会学コース	5	5	4
人文科学専攻 教育学コース	2	2	2
人文科学専攻 日本語日本文学コース	7	7	7
人文科学専攻 英文学コース	1	1	1
人文科学専攻 フランス語フランス文学コース	2	2	2
人文科学専攻 ドイツ語ドイツ文学コース	1	1	1
人文科学専攻 ロシア語ロシア文化コース	3	3	3
人文科学専攻 中国語中国文学コース	3	3	3
人文科学専攻 美術史学コース	4	4	3
人文科学専攻 東洋史学コース	1	1	1
人文科学専攻 西洋史学コース	5	5	4
人文科学専攻 考古学コース	2	2	2
人文科学専攻 文化人類学コース	1	1	1
人文科学専攻 中東・イスラーム研究コース	0	0	0
合計	49	49	46

修士課程論文特別入試（内訳表）

専攻	志願者		一次受験者		二次受験者		合格者	
	全体	学外	全体	学外	全体	学外	全体	学外
人文科学専攻 哲学コース	1	0	1	0	0	0	0	0
人文科学専攻 東洋哲学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 心理学コース	2	2	2	2	2	2	1	1
人文科学専攻 社会学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 教育学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 日本語日本文学コース	3	0	3	0	2	0	2	0
人文科学専攻 英文学コース	1	0	1	0	0	0	0	0
人文科学専攻 フランス語フランス文学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 ロシア語ロシア文化コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 演劇映像学コース	4	3	4	3	3	2	2	1
人文科学専攻 美術史学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 東洋史学コース	2	1	2	1	1	0	1	0
人文科学専攻 西洋史学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 考古学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 文化人類学コース	4	3	4	3	1	1	1	1
人文科学専攻 中東・イスラーム研究コース	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	9	17	9	9	5	7	3

博士後期課程一般入試（内訳表）

専攻	志願者		一次受験者		二次受験者		合格者	
	全体	学外	全体	学外	全体	学外	全体	学外
人文科学専攻 哲学コース	2	0	1	0	1	0	1	0
人文科学専攻 東洋哲学コース	2	1	2	1	1	1	1	1
人文科学専攻 心理学コース	1	0	1	0	1	0	1	0
人文科学専攻 社会学コース	2	0	1	0	1	0	1	0
人文科学専攻 教育学コース	3	1	3	1	2	1	2	1
人文科学専攻 日本語日本文学コース	10	4	9	3	5	1	5	1
人文科学専攻 英文学コース	2	1	2	1	2	1	2	1
人文科学専攻 フランス語フランス文学コース	3	1	3	1	2	0	2	0
人文科学専攻 ドイツ語ドイツ文学コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 ロシア語ロシア文化コース	4	1	4	1	3	1	3	1
人文科学専攻 中国語中国文学コース	2	1	2	1	2	1	2	1
人文科学専攻 演劇映像学コース	2	0	2	0	1	0	1	0
人文科学専攻 美術史学コース	4	2	3	2	2	1	2	1
人文科学専攻 日本史学コース	2	0	1	0	1	0	1	0
人文科学専攻 東洋史学コース	8	3	8	3	8	3	8	3
人文科学専攻 西洋史学コース	2	1	2	1	1	0	1	0
人文科学専攻 考古学コース	2	0	2	0	2	0	2	0
人文科学専攻 文化人類学コース	5	0	5	0	4	0	3	0
人文科学専攻 表象・メディア論コース	6	2	6	2	4	1	4	1
人文科学専攻 中東・イスラーム研究コース	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学専攻 国際日本学コース	2	1	2	1	2	1	2	1
合計	64	19	59	18	45	12	44	12

❖ 2. 学費について（2024 年度）

■ 2024年度修士課程学費 （単位：円）

		学 費			諸会費		合計
		入学金	授業料	実験演習料／演習料	学生健康増進互助会費	校友会費	（実験演習料／演習料を除く）
初年度	春学期	300,000	312,000	下記「実験演習料／演習料」参照	1,500	-	613,500
	秋学期	-	312,000		1,500	-	313,500
	合計	300,000	624,000		3,000	-	927,000
2 年度	春学期	-	412,000		1,500	-	413,500
	秋学期	-	412,000		1,500	40,000	453,500
	合計	-	824,000		3,000	40,000	867,000

- （注意） 1. 正規の課程で本大学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は入学金が免除となります。
2. 早稲田大学以外の出身の方は、2年次の秋学期に校友会費40,000円（修了後10年分）を徴収します。

<参考 2023年度>

実験演習料／演習料(単位：円)

コース名	春学期	秋学期	年度計
哲学	0	0	0
東洋哲学	1,500	1,500	3,000
心理学	15,000	15,000	30,000
社会学	2,000	2,000	4,000
教育学	0	0	0
日本語日本文学	1,000	1,000	2,000
英文学	0	0	0
フランス語フランス文学	1,500	1,500	3,000
ドイツ語ドイツ文学	0	0	0
ロシア語ロシア文化	0	0	0
中国語中国文学	0	0	0
演劇映像学	2,000	2,000	4,000
美術史学	1,500	1,500	3,000
日本史学	0	0	0
東洋史学	1,000	1,000	2,000
西洋史学	0	0	0
考古学	30,000	30,000	60,000
文化人類学	1,000	1,000	2,000
表象・メディア論	0	0	0
現代文芸	0	0	0
中東・イスラーム研究	0	0	0
国際日本学	500	500	1,000

■ 2024 年度博士後期課程学費 （単位：円）

		学 費			諸会費	合計
		入学金	授業料	実験演習料 ／演習料	学生健康増進 互助会費	(実験演習料/ 演習料を除く)
初年度	春学期	200,000	224,000	下記「実験 演習料／演 習料」参照	1,500	425,500
	秋学期	－	224,000		1,500	225,500
	合計	200,000	448,000		3,000	651,000
2 年度	春学期	－	324,000		1,500	325,500
	秋学期	－	324,000		1,500	325,500
	合計	－	648,000		3,000	651,000
3 年度	春学期	－	324,000		1,500	325,500
	秋学期	－	324,000		1,500	325,500
	合計	－	648,000		3,000	651,000

（注意）正規の課程で本大学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は入学金が免除となります。

＜参考 2023年度＞

実験演習料／演習料(単位：円)

コース名	春学期	秋学期	年度計
哲学	0	0	0
東洋哲学	1,500	1,500	3,000
心理学	15,000	15,000	30,000
社会学	1,500	1,500	3,000
教育学	0	0	0
日本語日本文学	1,000	1,000	2,000
英文学	0	0	0
フランス語フランス文学	1,500	1,500	3,000
ドイツ語ドイツ文学	0	0	0
ロシア語ロシア文化	0	0	0
中国語中国文学	0	0	0
演劇映像学	2,000	2,000	4,000
美術史学	1,500	1,500	3,000
日本史学	0	0	0
東洋史学	1,000	1,000	2,000
西洋史学	0	0	0
考古学	30,000	30,000	60,000
文化人類学	1,000	1,000	2,000
表象・メディア論	0	0	0
中東・イスラーム研究	0	0	0
国際日本学	500	500	1,000

❖ 3. 奨学金制度（参考：2023 年度）

参考として2023年度の情報を掲載しています。2024年度の奨学金制度の詳細については、「2024年度版Challenge奨学金情報」を参照してください（※下記の奨学金は日本人学生向けの情報です）。

奨学課Webサイト：<http://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

奨学金名		目的とあらまし	奨 学 金 額		出願資格（選考基準）
学外奨学金	日本学生支援機構奨学金【貸与】	国の育英奨学事業で、経済的理由により修学困難な者に学資を貸与することによって、教育の機会均等を図るとともに、社会に貢献する人材を育成することを目的とします。	●第一種（無利子）：課程別に次の2種類から希望する金額を選択出来ます。 修士課程（月額） 50,000円 / 88,000円 博士後期課程（月額） 80,000円 / 122,000円 ●第二種（有利子） 全課程 ※希望額を選択（月額） 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円 ※第一種・第二種ともに原則標準修業年限内は継続して貸与されます。		・修士課程 1・2年生 ・博士後期課程 1～3年生(選考基準：学業成績・家計状況・人物)
	地方公共団体・民間団体の奨学金【給付・貸与】	団体によって奨学金額・出願資格が異なります。 （詳細は、入学手続き時に配付する「Challenge奨学金情報」参照してください。）			
学内奨学金	大隈記念奨学金【給付】	早稲田大学の創立者大隈重信を記念し、建学の精神を顕揚して、人材の育成に資することを目的とします。	(年額) 400,000円	・修士課程 1・2年生 (学業成績を重視)	
	小野梓記念奨学金【給付】	早稲田大学創立当初の功労者である小野梓を記念し、経済的に修学困難な学生を援助することを目的とします。	(年 額) 400,000円	・修士課程 1・2年生 (学業成績・家計状況・人物)	
	大学院博士後期課程研究者養成奨学金制度【給付】	博士後期課程に在学する学生を対象に、優秀な研究者を養成することを目的として2009年度より設置しました。	(年額) 250,000円 ～400,000円	(2023年度以降入学者の出願資格) ・博士後期課程（一貫制博士課程）の正規学生で、標準修業年限内の者 ・奨学金を受ける年度の4月1日時点で、修士課程もしくは専門職学位課程を修了後8年以内の者（※修士課程もしくは専門職学位課程を修了していない場合は、学部卒業後10年以内でも可） ・申請者本人の奨学金を受ける前年収入が442万円以内（税込）の者 ただし、授業料を免除されている学生（国費留学生、助手等）を除きます。	
	指定寄付奨学金【給付・貸与】	奨学金によって奨学金額・選考基準が異なります。（詳細は、「Challenge奨学金情報」参照してください。）			

この他、日本学術振興会特別研究員という、採用されると、研究費・研究奨励金等として年額最大約 400 万円受給できる制度もあります。詳細は日本学術振興会の Web サイトでご確認ください。 <https://www.jsps.go.jp/j-pd/>

❖ 4. 科目の選択と履修（参考：2023 年度）

1. 修士課程を修了するためには、所要の授業科目について 32 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。
2. 上記 32 単位は、以下のような配分で履修する事が望ましい。

	第 1 年度	第 2 年度	計
標準履修単位	16 単位 }	16 単位 }	32 単位
	20 単位	12 単位	

3. 所属コースに設置されている科目を中心に選択し履修すること。なお、32 単位のうち、以下の単位数については、所属コースの科目を履修しなくてはならない。また、指導教員の演習科目（「研究指導」と合併の場合もある）は、第 1・2 年度ともに必修とする。

所属コース	必修単位数
哲学、東洋哲学、心理学、教育学、日本語日本文学、英文学、フランス語フランス文学、ドイツ語ドイツ文学、ロシア語ロシア文化、中国語中国文学、東洋史学、文化人類学、表象・メディア論、現代文芸、中東・イスラーム研究、国際日本学	14 単位
社会学、演劇映像学、美術史学、日本史学、西洋史学、考古学	18 単位

4. 外国語科目の必修有無およびその単位数は、以下の通り所属コースによって異なる。

所属コース	必修単位数
社会学、演劇映像学、美術史学、日本史学、西洋史学、考古学、国際日本学	なし
心理学(*1)	1 言語 4 単位
哲学	2 言語 4 単位
東洋哲学、教育学、日本語日本文学、英文学(*2)、フランス語フランス文学(*2)、ドイツ語ドイツ文学(*2)、ロシア語ロシア文化(*2)、中国語中国文学、東洋史学、文化人類学(*3)、表象・メディア論、現代文芸、中東イスラーム研究	1 言語 4 単位 または、 2 言語 4 単位

(*1)…サンスクリット語以外の言語とする。

(*2)…所属コース以外の言語とする。

(例：英文学コースは、**英語以外**の 1 言語または 2 言語で 4 単位)

(*3)…日本人学生は 1 言語または 2 言語 4 単位を必修とする。外国人留学生は日本語 4 単位（研究のための日本語表現 1-4）を必修とする。

5. 他研究科および協定他大学院(所属コースによる)の科目履修

学内の他研究科に設置されている科目は 10 単位を限度に履修でき(*A)、協定他大学院（慶應義塾、学習院、学習院女子、中央、日本女子、上智）の科目は 8～10 単位を限度に履修(*B)できる。ただし、修了単位に算入できるのは、(*A)(*B)併せて 10 単位までとする。

❖ 5. 資格（教育職員免許状・博物館学芸員資格）

（１）教育職員専修免許状（中学校・高等学校）

※修士課程正規生のみ対象。博士後期課程では取得できません。

文学研究科修士課程では「教育職員専修免許状（中学校・高等学校）」の取得が可能です。所属するコースによって取得可能な学校種・教科が異なります。また「教育職員専修免許状」の取得には、取得を希望する学校種・教科と同一の「教育職員一種免許状」をすでに取得しているか、取得に必要な単位をすべて修得している必要があります（後述の科目等履修生制度により専修免許状に必要な単位の修得と同時に並行で１種免許状取得に必要な単位を修得することが可能な場合もあります）。

コース毎に取得可能な免許の学校種・教科については以下の通りです。

コース	取得可能な免許
哲 学	社会（中専） 公民（高専）
東 洋 哲 学	国語（中専・高専） 社会（中専） 公民（高専）
心 理 学	公民（高専）
社 会 学	社会（中専） 公民（高専）
教 育 学 ※1	国語（中専・高専） 社会（中専） 地理歴史（高専） 公民（高専） 英語（中専・高専） ドイツ語（中専・高専） フランス語（中専・高専） ロシア語（中専・高専） 中国語（中専・高専）
日 本 語 日 本 文 学	国語（中専・高専）
英 文 学	英語（中専・高専）
フランス語フランス文学	フランス語（中専・高専）
ドイツ語ドイツ文学	ドイツ語（中専・高専）
ロシア語ロシア文化	ロシア語（中専・高専）
中国語中国文学	中国語（中専・高専）
演 劇 映 像 学	国語（中専・高専）
美 術 史 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
日 本 史 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
東 洋 史 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
西 洋 史 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
考 古 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
文 化 人 類 学	社会（中専） 地理歴史（高専）
表 象 ・ メ デ ィ ア 論	専修免許状は取得できません
現 代 文 芸	国語（中専・高専）
中 東 ・ イ ス ラ ム 研 究	社会（中専） 地理歴史（高専）
国 際 日 本 学	専修免許状は取得できません

中専：中学校専修免許状、高専：高等学校専修免許状

※1 教育学コースでは、ご自身が取得している一種免許状と同一学校種・教科の専修免許状のみ取得が可能です。記載の全ての免許が取得できるというわけではありません。

（２）教育職員一種免許状（中学校・高等学校）※修士・博士後期課程の正規生はいずれも出願可

本大学出身者は、それぞれの出身学部事務所で学部の科目等履修生（教職・学芸員）への出願手続きが必要です。卒業学部・学科等で取得可能であった免許種、教科のみが対象です。他大学出身者は条件がありますので教育学部に問

い合わせてください。募集要項は例年 1 月～2 月頃公開となります。出願期間は学部によって異なりますが、2 月～3 月上旬となります。なお、募集は単年度ごととなり、受け入れをしない可能性もあります。

（３）博物館学芸員資格 ※修士課程正規生のみ出願可（博士後期課程は不可）

本大学出身者は、それぞれの出身学部事務所で、学部の科目等履修生（教職・学芸員）への出願手続きが必要です。他大学出身者は教育学部に問い合わせてください。募集要項は 1 月～ 2 月頃公開となります。出願期間は学部によって異なりますが、2 月～3 月上旬となります。なお、募集は単年度ごととなり、受け入れをしない可能性もあります。

【科目等履修生に関する注意事項】

科目等履修生としての在学期間は 1 年間（履修科目によっては半期）となりますので、複数年度にわたって履修が必要な場合は、年度ごとに申請が必要となります。また科目等履修生（教職・学芸員）は 3 年間までの在学が上限です。（半期の在学も 1 年間として計算します。）

❖ 6. 学位取得（参考）※ 提出時期など今後変更する場合があります。

■ 修士号の取得：修士(文学)

文学研究科修士課程に2年以上4年以内在学し、所要の授業科目について32単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けて、修士論文の審査と最終試験（口述試問）に合格した人には「修士（文学）」の学位が授与される。

■ 修士論文提出スケジュールモデル

<4月入学者>

1 年次		
	4 月	修士課程への進学（指導教員による研究指導開始）
	春学期	研究倫理教育プログラムの受講
2 年次		
	5 月中旬	修士論文計画書の提出
	6 月教授会	副査の承認
	10 月	題目届の提出
	題目届提出以降、 論文提出直後まで	指導教員への論文データの送付 （指導教員による類似度判定の実施）
	12 月下旬～1 月上旬	修士論文および概要書の提出
	1 月下旬～2 月上旬	最終試験（口述試験）
	3 月教授会	修士課程修了の承認
	3 月	学位授与式

<9月入学者（国際日本学コース）>

1 年次		
	9 月	修士課程への進学（指導教員による研究指導開始）
	秋学期	研究倫理教育プログラムの受講
2 年次		
	9 月下旬～10 月上旬	修士論文計画書の提出
	11 月教授会	副査の承認
	4 月	題目届の提出
	題目届提出以降、 論文提出直後まで	指導教員への論文データの送付 （指導教員による類似度判定の実施）
	7 月上旬～中旬	修士論文および概要書の提出
	7 月下旬	最終試験（口述試験）
	9 月教授会	修士課程修了の承認
	9 月	学位授与式

■博士号の取得：博士(文学)

「課程による博士学位」について

- ①本研究科博士後期課程に3年以上在学し、本研究科の定めるところにより、所要の研究指導を受けたい、博士学位請求論文の審査および試験に合格した者に対し、「博士（文学）」の学位が授与される。
- ②博士学位請求論文を提出しないで退学した者のうち、博士後期課程に3年以上在学し、かつ、必要な研究指導を受けた者は、退学した日から起算して3年以内に限り、文学学術院教授会の許可を得て、博士学位論文を提出し、試験を受けることができる。

上記の方法で論文提出できなかった場合も「課程によらない博士学位」という申請方法が残されている。

■3年間で博士学位取得を想定した場合のスケジュールモデル

1 年次		
	4 月	博士後期課程へ進学（指導教員（正）による研究指導開始）
	春学期	・「博士論文計画書」の提出 ・研究倫理教育プログラムの受講（1 年以内）
	8～9 月	各コースにおいて指導教員（副）の決定
	10 月教授会	指導教員（副）の承認
	10 月教授会後	指導教員（正・副）による研究指導開始
	秋学期	「博士後期課程『研究経過・研究業績』報告書」と 「博士後期課程『研究指導』報告書」の提出
2 年次		
	4～10 月	論文構想発表会において口頭発表を行う。
	4～3 月	・全国性的もしくは国際的な学会での口頭発表を、 博士学位請求論文提出時までに 1 回以上行う。 ・学術誌（査読制が望ましい）への論文掲載を、 博士学位請求論文提出時までに 1 篇以上発表する。
	秋学期	「博士後期課程『研究経過・研究業績』報告書」と 「博士後期課程『研究指導』報告書」の提出
3 年次		
	4～10 月	・全国性的もしくは国際的な学会での口頭発表を、 博士学位請求論文提出時までに 1 回以上行う。 ・学術誌（査読制が望ましい）への論文掲載を、 博士学位請求論文提出時までに 1 篇以上発表する。
	4～11 月教授会	受理申請
	4～1 月	論文審査・公開審査会
	10～2 月教授会	判定申請・授与決定
	3 月	学位授与式・論文の公表